

三年上「国語辞典 <small>じてん</small> のつかい方」	単元	氏名	年組番	3問

いつ 使うの

「言葉の意味」が分からない

「言葉の使い方」を知りたい

すべてに国語辞典を手にとろうー！

「漢字での書き表し方」を調べたい

自分の力でみつけよう

※国語辞典に取り上げられている言葉は、「見出し語」と呼ばれています。

見出し語の ならび方

どこに言葉がかかっているか、すばやくみつけることができるようになるろう。

言葉〈見出し語〉のならび方

- ① 五十音順(「つめ」・「はしら」を使いましょう)
- ② 「は」「ば」「ぱ」の順。
- ③ 「ひらがな」は「かたかな」より前にある。
- ④ 「かたかな」の「ー」(のばす音)は「あ・い・う・え・お・」におきかえて。
- ⑤ 小さい「や・ゆ・よ・つ」は、大きい字の後に。

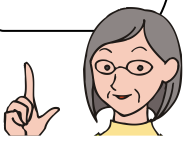
1 つぎの言葉は、どちらが先に出てくるでしょう。

- ・「いちじく」と「いちいん」 () ()
- ・「すいとう」と「すいどう」 () ()
- ・「びょういん」と「びよういん」 () ()

言葉を調べることができる辞典は、国語辞典だけではありません。「漢字辞典」「ことわざ辞典」「名言辞典」もあるのです。



国語辞典には、身近な言葉の意味も分かりやすく書かれています。思いついた言葉をどんどん調べて、辞書を引くことになれていきましょう。



三年上「国語辞典のつかい方」	単元	氏名	年組番	8問

1 見出し語(辞典に取り上げられている言葉)にしましょう。

文の中で、いろいろな形を変える言葉は、そのままでは辞典にはのっていません。見出し語にしてから調べましょう。

例 ①「遊んでいる」 「遊ぶ」

②「かわいかった」 「かわいい」

③「にぎやかな祭り」 「にぎやか」

※ 言い切りの形にするとよいですね。

つぎの線を引いた言葉の見出し語を に書いて国語辞典で意味を調べましょう。

(1) くちばしでたたきました。

意味

[

]

(2) きれいな音ではないけれど、

意味

[

]

(3) トマトの実が赤くなる。

意味

[

]

※ 意味を知っている言葉が、辞典でどのように説明されているか調べることで、ますます辞典のよさがわかります。

2 つぎの線を引いた言葉を国語辞典で調べ、どの意味が当てはまるか考えましょう。

(1) 姉が、あたたかいお茶をくれた。()

(2) 図書館まで行くには、二十分はかかる。()

※ その言葉を使ったみじかい文をヒントにするといいですよ。

